



堺市立健康福祉プラザ

堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号 TEL072-275-5029 fax072-243-4545

スポーツセンターたより



号外

第13回全国障害者スポーツ大会「スポーツ祭東京2013」 堺市選手団の活躍を報告します！！



競技名	氏名	種目	記録	順位	競技名	氏名	種目	記録	順位
陸上競技	秋山正輝	ジャベリックスロー	35m43(大会新)	1位	水泳競技	大野彰大	25m自由形	22" 07	3位
	秋山正輝	ソフトボール投げ	59m05cm	1位		大野彰大	50m自由形	48" 45	3位
	首藤友美	ソフトボール投げ	26m42cm	1位		小田真巳	25m平泳ぎ	14" 90(大会新)	1位
	首藤友美	砲丸投げ	6m47cm	1位		小田真巳	50m平泳ぎ	32" 58(大会新)	1位
	山口琢磨	100m	17" 82	3位		築澤 勇	25m自由形	21" 37	2位
	山口琢磨	200m	39" 38	2位		築澤 勇	50m平泳ぎ	52" 42	1位
	十代 茜	走幅跳	4m07cm	1位	ア-チェリ-競技	住谷充弘	リカーブ50m・30mラウンド	556点	1位
	十代 茜	100m	13" 81(大会新)	1位	卓球競技	川口 和也	卓球	1勝1負	2位
	徳島真一	400m	55" 55	2位		石橋 栄	卓球	2勝	1位
	徳島真一	200m	25" 00	3位		上西隆之	STT	2負	3位
	平井良和	800m	2' 07" 70	1位	フライングディスク 競技	麻生 萌樹	アキュラシー-ディスリト5	7点	4位
	平井良和	1500m	4' 34" 25	2位		麻生 萌樹	ディスタンスメンズ・スタンディング	53m19cm	1位
	福永幸輝	100m	12" 89	3位		林 美行	アキュラシー-ディスリト5	3点	7位
	福永幸輝	200m	26" 89	5位		林 美行	ディスタンスレディース・スタンディング	45m14cm	1位
	吉川瑛葉	800m	2' 59" 11	7位	ホウリング競技	羽田 加寿男	アキュラシー-ディスリト7	7点	1位
	吉川瑛葉	400m	1' 13" 70	5位		羽田 加寿男	ディスタンスメンズ・スタンディング	44m02cm	3位
	余村直彦	800m	2' 13" 60	4位	鍋谷周平	ボウリング	4ゲーム合計 629点	4位	
	余村直彦	1500m	4' 21" 01	2位	米谷公明	ボウリング	4ゲーム合計 494点	6位	
①福永 幸輝 ②十代 茜 ③平井 良和 ④徳島 真一	100m×4 400mリレー		49" 12	2位					

陸上競技 金メダル：7 銀メダル：5 銅メダル：3



☆佐々木監督・当山コーチ・後藤コーチ・若狭コーチ☆

初めて集団行動を行い不安が多かったと思うがベストを尽くしてくれた選手、ここぞという時は必ず力を発揮しチームを引っ張ってくれる選手、自分の中で試行錯誤しながら競技を行う選手など選手の気持ちが垣間見れる、とても楽しい大会でした。

☆山口選手・秋山選手・首藤選手・十代選手・徳島選手・平井選手・福永選手・余村選手・吉川選手☆

(写真は名前の順番です)
みんなの応援があり、頑張ることが出来ました。監督・コーチ・実施本部員さん・ボランティアさんに支えられ、とても良い大会になりました。記録に悔いが残る部分もありましたが、その中でも得られるものがあり、来年は記録が良くなるように練習を頑張ります。4×100mRでは中間の走っている姿に感動しました。



挑戦！！
SAKA / 応援旗



開会式直前・集合写真



総務
関
明日香

総務：中平貴実子

水泳競技

金メダル：3 銀メダル：1 銅メダル：2

井上監督

各選手が試合前に目標タイムを設定し、達成できました。選手たちは最高のパフォーマンスで大会に臨むことができました。やはり「練習は嘘をつかない」という事が実感できた大会でした。来年度大会の堺市代表選手に向けてまた頑張ってください。

築澤選手

友達の大野選手とこの大会に出場することができました。今までの練習の成果がシーズンベストに繋がった。明日からまた頑張ります。



左から中平総務・井上監督・小田選手・築澤選手・大野選手

大野選手

大会初出場でベストを尽くすことができたのです。健康福祉プラザでの日々の練習の成果ができました。これからも練習を頑張りたいと思います。



東京辰巳国際水泳場

小田選手

頑張りました！金メダルを2つ取れて良かったです。次は、二六日から始まるアジアユースマレーシアアクアリンピック大会でも頑張ります！！



上西騎手(サウンドテーブルテニス競技) サポートをしてくださる栢田副団長と松田介助員

団長 中村行伸 (スポーツセンター所長)

各競技とも監督やコーチが選手の性格やサポート方法について熟知した的確な指導・アドバイスをされている場面を随所で見る事ができました。また、選手がチームの仲間の結果を喜び合い、次の大会へ向けて課題を語り合う姿を見て、大会を通して互いに高め合う関係が作り上げられたのだと実感しました。選手の皆さんの頑張りが来年出場を目指す選手を増やしていくことを確信する大会でした。

副団長 栢田 中 (ねんりんピック堺市選手団ペタンク監督)

堺市選手団、万々歳の帰郷です。胸を張れる成績と総勢42人が5泊6日の団体行動と出発時以上の明るさにちょっと疲れた心地良さで帰ってこれました。選手の頑張りはもちろん、同行された監督・コーチ・介助の人、そして総務の方々の支えがあり、さらに日頃の練習に協力して下さった人達に「感謝」の一言です。



堺市立健康福祉プラザ健康福祉センター所長 渡辺剛史

事故やケガなく優秀な成績で大会派遣を終えられ喜んでます。選手・役員の皆様、お疲れ様でした。皆さんの頑張りにたくさんの感動をいただきました。来年の全国大会がより良いものとなるよう、今後ともスポーツセンター(大会事務局)へお力添えをよろしくお願いいたします。



卓球競技



下中監督

川口選手(銀メダル) 来年は今年よりいい色のメダルを狙います。



石橋選手(金メダル) 初出場で頑張りました。



サウンドテーブルテニス上西選手(銅メダル) 惜しい試合が多かったです。



松田介助員 いつも上西さんの横で笑顔でした。

小林コーチ 今回初めてコーチを務めました。選手の皆さんの頑張りに感動しました。

総務 柴田康二 下中監督談 みんな頑張ってくれました。これからの課題もありますがコツコツと頑張ります。



応援に来てくれた中越君



入念に道具の点検をする住谷選手



住谷選手(金メダル)談 順位が問題ではありません。もっと高い点数を出せるようこれからも頑張ります。



住谷選手の競技を見守る野口監督

野口監督談

マイペースで淡々と的に向かっておられました。

アーチェリー競技

閉会式 夕方5時からの閉会式は、「光と音とのパフォーマンス」で感動的なひとときでした。



フライングディスク競技



総務:長谷川綾子



良いチームワークで結果を残せてよかったです。 羽田選手

選手団みんなと楽しめました。これからはFDのスキルをあげていきます。 麻生選手

競技している姿がかっこ良くて感動しました! サポートボランティア

日常的な練習がものをいい、結果を残すことができました。今後は、高い技術性と練習法の開発に努めます。 原監督

実施本部員さん、ボランティアさんに感謝の気持ちを込めて... 麻生選手のイラストと監督・選手のメッセージ入りキャップを贈呈

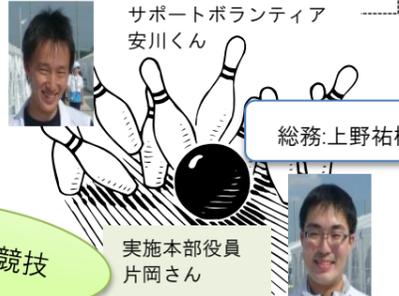
来年はもっと遠くに飛ばせるように練習頑張ります。 林選手



鍋谷選手 来年はメダルを獲れるように頑張ります!

砂古口監督談 二人とも競技を楽しんでくれたので満足。監督としてはメダルを獲らせてあげたかったです。来年はメダルを約束します!

米谷選手 もっと上手になれるように練習します。



サポートボランティア 安川くん

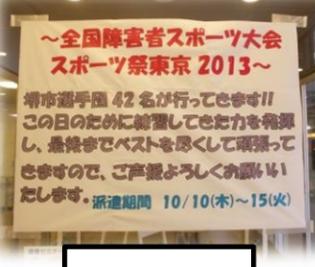
総務:上野祐樹

実施本部役員 片岡さん

記録員 折出秀人(視覚聴覚障害者支援センター) 昨年に引き続き記録員として同行させていただきました。昨年は聴覚障害者が出場する競技を中心に撮影し記録を作成しましたが、今年は全ての競技の撮影をし、堺市選手団の記録を作成します。選手がひたむきにプレーしている姿は撮影しているのを忘れるぐらい感動しました。この感動を記録にします!!



その頃 スポーツセンターは...?プール掃除にトレーニング室・速報 大忙し!!



プール掃除 2



すっかり綺麗になりました

選手団見送り

プール掃除 1



獲得メダル数 金メダル×15 銀メダル×10 銅メダル×7



プール赤台などすべてあげて水を抜きます

選手団の活躍の速報も出していました!

ボウリング競技

堺市選手団Tシャツは麻生選手(フライングディスク競技)がデザインをしてくれました。



ディスタンス 競技中の麻生選手



堺市選手団キャプテン 山口琢磨

2020年オリンピック・パラリンピックの開催が東京に決定した後、全国障害者スポーツ大会は、これまでに無い盛り上がった大会に、選手21名を率いる主将として責任感とスポーツの感動に充実していました。堺市の代表として、スタッフ、ボランティア、関係者の方々にはお世話になり、大声援を送ってもらい、とても感謝しています。大変有難うございました。

総務主担のひとり言 小西治子

東京事務局から来る書類の量が半端じゃない。それを読むだけでも一苦労。理解するのも一苦労。東京事務局に書類を提出するのもパソコンに向かってドキドキしながら送信キーを押す。間違ってたらどうしよう。選手の皆さんが精一杯競技に取り組めなかったらどうしよう。こんなにドキドキした時間は久しぶりでした。選手団皆様のご協力を得て無事に大会を終えることが出来ました。選手団の皆様本当にお疲れ様でした。笑顔の花が満開の時間をありがとうございました。